

音楽表現Ⅱ

科目ナンバリング ESS-106
選択 1単位

若谷 啓子

1. 授業の概要(ねらい)

保育・幼児教育の中では、子どもたちがピアノ伴奏に合わせて歌ったり、身体を動かしたりすることは日常であり、子どもの成長に音楽は欠かせないものである。本講は、子どもの音楽活動を支えるために必要なピアノ演奏の基礎技能習得を目的としている。また、基礎的な音楽理論や知識についても学習することで、ピアノ演奏に役立つものとする。秋期では保育・幼児教育の現場で求められる「弾き歌い」の技能の習得に発展していく。その方法として、コードネームの基礎やコードネームを使った簡単な伴奏法を中心に学ぶ。

2. 授業の到達目標

保育・幼児教育の現場で求められる弾き歌いの基礎技能の習得。
毎月の必修曲を必ず終えること。さらに必修曲以外にできる限り多くの曲に取り組むことを期待する。
コード伴奏による簡単な弾き歌いの習得。
ピアノ伴奏だけでなく、正確な音程で楽しく大きな声で歌えるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

実技による試験を基本とする。(ピアノ伴奏だけでなく、歌も評価の対象となる)50%
その他、授業内における小テスト(10%)や取り組んだ曲数(30%)、課題の到達度(ピアノ実技・弾き歌い)10%も評価に含む。
また、授業態度等も評価に含む。

4. 教科書・参考文献

教科書
小林美実著 『こどものうた100』 チャイルド本社

5. 準備学修の内容

授業外の地道な自己練習を行い、必ず予習・復習をして授業を受けること。

6. その他履修上の注意事項

実技等の活動への積極的な取り組みを期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------|
| 【第1回】 | 音楽表現Iの復習・弾き歌いについて |
| 【第2回】 | 弾き歌いについて・今月の課題(弾き歌い) |
| 【第3回】 | 今月の必修課題(弾き歌い)・コードの復習1 |
| 【第4回】 | 今月の必修課題(弾き歌い)・新たなコード理解 |
| 【第5回】 | 小テスト 発表1回目 |
| 【第6回】 | 今月の必修課題(弾き歌い) |
| 【第7回】 | 今月の必修課題(弾き歌い)・マイナーコード1 |
| 【第8回】 | 今月の必修課題(弾き歌い)・マイナーコード2 |
| 【第9回】 | 今月の必修課題(弾き歌い) |
| 【第10回】 | 小テスト 発表2回目 |
| 【第11回】 | 今月の必修課題(弾き歌い)理解 |
| 【第12回】 | 今月の課題(弾き歌い)・新たなコード理解 |
| 【第13回】 | 弾き歌い応用編①・新たなコード応用編 |
| 【第14回】 | 弾き歌い応用編②・コードまとめ |
| 【第15回】 | 弾き歌いまとめと今後の課題 |